

踏切の遮断棒が下りていなかった事象について（姫新線）

2022年10月30日、姫新線で踏切の遮断棒が下りていなかった事象が発生しました。ご利用のお客様にはご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1. 発生日時

2022年10月30日（日） 午前10時02分頃

2. 場 所

姫新線 新見（ニイミ）駅～岩山（イワヤマ）駅間
太田（オオタ）踏切（警報機あり、遮断機あり）

3. 列 車

上り普通列車 1両編成（ワンマン） 新見（9：53）駅発～津山（11：30）駅着
ご利用のお客様：7名

4. 概 況

10時02分頃、岡山指令所は上記列車運転士から「太田踏切で遮断棒が下がりきっていなかった」との連絡を受けました。

連絡を受けた指令員は直ちに現地に電気係員を派遣、また踏切動作状態を調査した結果、列車が踏切を通過する際に踏切警報灯は点滅し、踏切警報機は鳴動していたものの、遮断棒が下りる前に列車が踏切を通過したことが判明しました。

※踏切を通行の方と列車の接触はありません。

※上記列車の前後の列車では、異常はありませんでした。

5. 原 因

調査中です。